

年末年始に発生した旅券、現金の盗難事件

2019年1月8日

在ギリシャ日本国大使館

年末年始にアテネ市内におきまして、日本人観光客がパスポートや現金の盗難に遭う事件が相次いで発生しました。被害に遭った方々のお話を伺いますと、「ギリシャは他の国に比べて比較的安全と思っていた」、「まさか自分が被害に遭うとは思ってもみなかった」という声を多く聞きました。なお、被害者はいずれも単身の旅行者であり、犯行は白人の2～4名以上のグループによるものだったとのことです。

アテネ市中心部の人が多く集まる広場（特にシンタグマ広場周辺）、バスや地下鉄等の公共交通機関での盗難事例はこれまでも多数あり、他国の観光地等で発生している盗難の手口と同様の事件は、ギリシャにおいても発生しております。

在留邦人の方、観光やビジネス等で当地に訪れる方々におかれては、くれぐれも事件・事故に巻き込まれることのないよう十分ご注意ください。

●年末年始休暇中にアテネ市内で発生した盗難事件

- 1 16:30頃、地下鉄モナスティラキ駅で降車しようとしたところ、前後を男二人に挟まれて身動きがとれなくなり、その際に旅券の入ったカバンを盗まれた。
- 2 16:00頃、考古学博物館からオモニア方面に向かうトロリーバスの車内で男女2人にショルダーバッグに入れてあったパスポート、現金及びクレジットカードを盗まれた。
- 3 深夜に空港からシャトルバスでシンタグマ広場近くのバス停に到着したあと、徒歩でアギオス・パンデレイモナス地区（犯罪多発地域）まで移動し、7:30頃にカフェで4人組の男からパスポート、現金50万円分、クレジットカード及びスマートフォンを盗まれた。
- 4 18:00頃、地下鉄オモニア駅—アッティキ駅間の混雑した車内でリュックサックに入れてあった旅券が盗まれた。
- 5 20:00頃、アテネ市内のDIROSホテルの玄関前で、数人組の男に旅券等が入ったバッグを奪われた。

6 14:00頃、アテネ市内のメトロポレオス教会近くの路上で、液体をカバンにかけられた際に優しく声をかけられ、拭き取っている隙に旅券や現金の入ったリュックサックを盗まれた。

アテネ市内では、人が多く集まる広場(シンタグマ広場等)、バスや地下鉄等の公共交通機関、土産物店が並ぶ狭い路地、またATMでお金を引き出す際やチケットを購入する際に盗難事件に遭うケースが発生しており、特に注意が必要です。周囲に警戒しながら行動をとってください。

所持する現金は必要最小限に、パスポートは内ポケットに入れる、カバンに入れる場合は内側で容易に取り出しにくいところに入れるなどの工夫が必要です。

なお、パスポートを紛失または盗難に遭ってしまった場合は、当館で「帰国のための渡航書」の交付を受けていただく必要があります。事前に準備していただく書類は①戸籍謄本または戸籍抄本等、②警察等が発行する紛失・盗難証明書、③写真2枚(4.5cm×3.5cm規定があります)、④手数料(帰国のための渡航書は20ユーロ)です。

この年末年始休暇に旅券の盗難に遭われた旅行者の中には、日本国内の市区町村役場が閉庁していたため、1月4日まで戸籍謄本を取得できず、ギリシャの滞在を予定より延長することになった方もいます。

事件・事故に遭わないようくれぐれ也十分ご注意願います。

在ギリシャ日本国大使館 領事部

Embassy of Japan in Greece

46, Ethnikis Antistasseos St. , 152 31 Halandri

TEL : 210-670-9910,9911 FAX : 210-670-9981

Homepage : <http://www.gr.emb-japan.go.jp>

e-mail : consular@at.mofa.go.jp (領事部専用)